



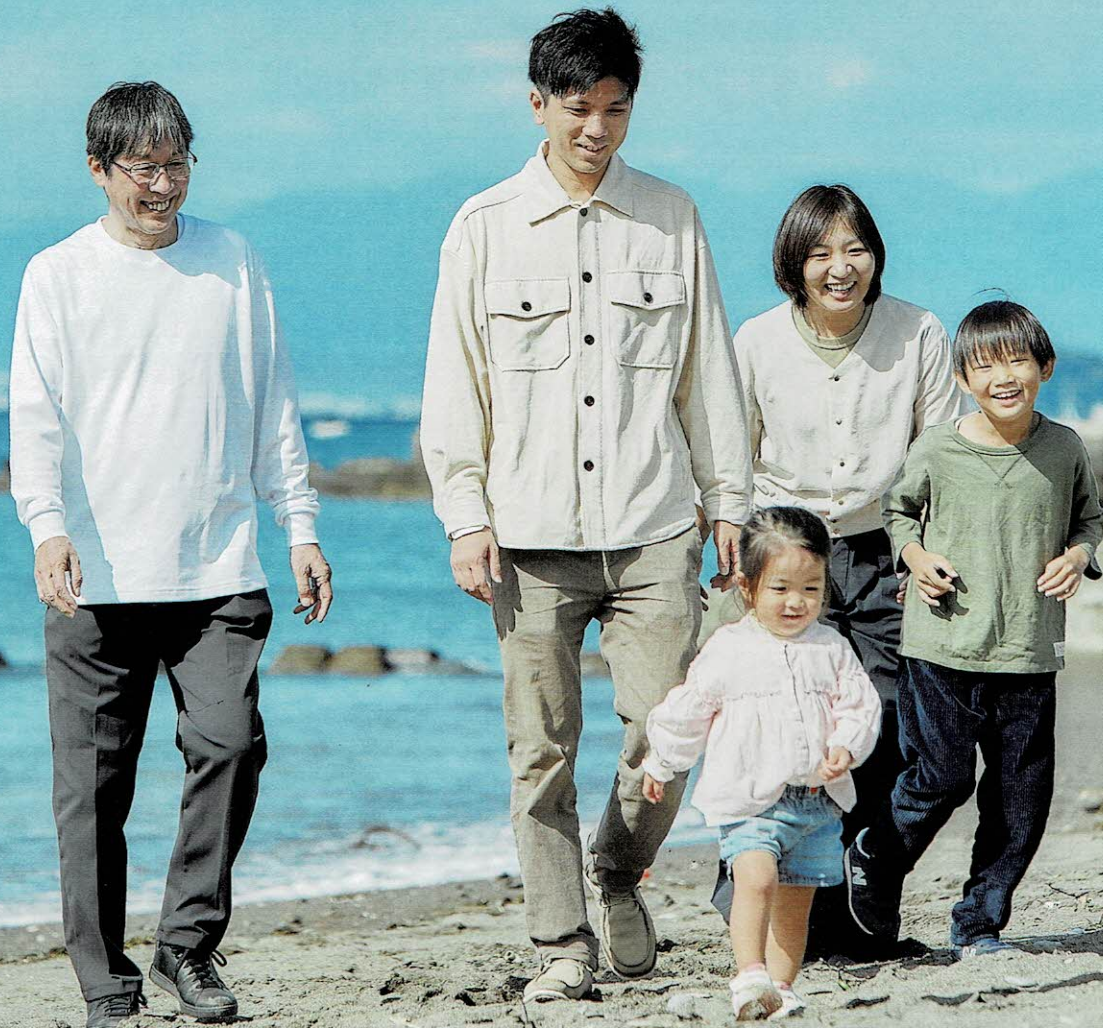
神奈川県

KANAGAWA

新かながわランドデザイン(仮称)

基本構想 素案 /

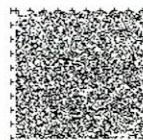
実施計画 素案〈概要版〉



県民の皆さんからご意見・ご提案を募集します

活字文書読上げ装置で、
情報を音声で、
聞くことができます。

音声コード



基本構想の見直しの視点

新型コロナウイルス感染症の感染拡大や国際情勢の不安定化

▶ **くらしをとりまく不確実性への対応** ▶▶▶ **神奈川の将来像 (1)**

少子高齢化の深刻化や本格的な人口減少社会の到来

▶ **少子高齢化・人口減少への対応** ▶▶▶ **神奈川の将来像 (2)**

デジタル化の加速や脱炭素化の潮流

▶ **まちや産業をとりまく変化への対応** ▶▶▶ **神奈川の将来像 (3)**

基本構想 (目標年次 2040年)

第1章 基本目標

基本理念 「いのち輝くマグネット神奈川」を実現する

- 神奈川の将来像
- (1) **誰もが安心してらせる やさしい神奈川**
 - (2) **誰もが自らの力を発揮して活躍できる神奈川**
 - (3) **変化に対応し 持続的に発展する神奈川**

第2章 政策の基本方向

1 2040年に向けた政策の基本方向

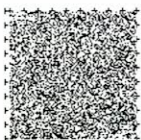
- (1) 将来に希望の持てる社会をつくりま
- (2) 国内外から選ばれ 持続的に発展する都市をつくりま
- (3) 地球規模の課題に対して役割を果たしま
- (4) 誰もが自分らしく生きられる社会をつくりま
- (5) 安全・安心で持続可能な社会をつくりま
- (6) 多様な担い手との協働・連携を強化しま
- (7) 市町村との協調・連携のもと
広域自治体の責任と役割を果たしま

2 政策分野別の基本方向

- (1) 子ども・若者・教育
- (2) 健康・福祉
- (3) 産業・労働
- (4) 環境・エネルギー
- (5) 共生・県民生活
- (6) 危機管理・くらしの安心
- (7) 県土・まちづくり

3 地域づくりの基本方向

- 5つの地域政策圏
- 川崎・横浜地域圏
 - 三浦半島地域圏
 - 県央地域圏
 - 湘南地域圏
 - 県西地域圏



新かながわグランドデザイン（仮称） 「基本構想」及び「実施計画」を策定します

2040年を目標年次とする基本構想と、その実現に向け2024～2027年度の4年間に取り組む政策を示す実施計画を策定します。実施計画は、県の重点施策を分野横断的に取りまとめ、ねらいや具体的な取組などを示す「プロジェクト」、県の政策の全体像を総合的・包括的に示す「主要施策」などで構成します。



詳しくはこちら

実施計画（2024～2027年度）

めざすべき4年後の姿 「県民目線のデジタル行政でやさしい社会の実現」

●プロジェクト（重点施策）

テーマⅠ 希望の持てる神奈川

PJ 1 子ども・若者

PJ 2 教育

PJ 3 未病・健康長寿

PJ 4 文化・スポーツ

PJ 5 観光・地域活性化

テーマⅡ 持続的に発展する神奈川

PJ 6 経済・労働

PJ 7 農林水産

PJ 8 脱炭素・環境

テーマⅢ 自分らしく生きられる神奈川

PJ 9 生活困窮

PJ10 共生社会

テーマⅣ 安心してらせる神奈川

PJ11 暮らしの安心

PJ12 危機管理

テーマⅤ 神奈川を支える基盤づくり

PJ13 都市基盤

●神奈川の戦略

プロジェクトをさらに複合的に実施する取組

- 1 ヘルスケア・ニューフロンティアの推進
- 2 輝き続ける人生100歳時代の実現
- 3 ロボット共生社会の実現
- 4 マグネット・カルチャーの推進
- 5 グローバル戦略の推進

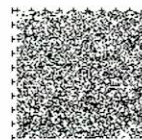
●プロジェクトに関連する地域づくりの取組

●新かながわグランドデザイン（仮称）とSDGs

●主要施策（県の政策の全体像）

「基本構想」の「政策分野別の基本方向」に沿って、プロジェクトで取り組むものも含め、県が着実に実施する事業を体系化

●計画推進



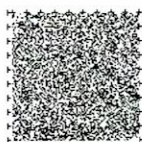
プロジェクト

テーマⅠ 希望の持てる神奈川

<p>PJ 1</p> <p>子ども・若者</p>	<p>子ども・若者が明るい未来を描けるかながわ</p> <p>① 子育てに希望の持てる社会づくり</p> <p>② 子ども・若者が希望を持てる社会づくり</p>
<p>PJ 2</p> <p>教育</p>	<p>変化の激しい社会に適応できる柔軟で自立した人材の育成</p> <p>① 思いやる力や自立して生き抜く力、社会に貢献する力を育成する学校教育</p> <p>② 安心して快適に学べる教育環境の整備</p>
<p>PJ 3</p> <p>未病・健康長寿</p>	<p>未病改善や医療・介護の充実による生き生きとくらす社会</p> <p>① 未病改善による健康寿命の延伸</p> <p>② 人口減少・超高齢社会においても持続可能で質の高い保健・医療の提供</p> <p>③ 地域包括ケアシステムの深化</p>
<p>PJ 4</p> <p>文化・スポーツ</p>	<p>心身ともに健康で豊かな生活と活力ある地域社会</p> <p>① 誰もが文化芸術に親しむための取組の推進</p> <p>② 誰もがスポーツに親しむことのできる社会づくり</p>
<p>PJ 5</p> <p>観光・地域活性化</p>	<p>かながわの地域資源を生かした魅力的な地域づくり</p> <p>① 観光の振興</p> <p>② 地域にひとの流れをつくる取組の推進</p> <p>③ 移住・定住の促進</p>

テーマⅡ 持続的に発展する神奈川

<p>PJ 6</p> <p>経済・労働</p>	<p>県内産業の活性化と多様な人材の活躍促進</p> <p>① 産業競争力の強化</p> <p>② 中小企業の収益の改善</p> <p>③ 多様な人材の活躍促進</p>
<p>PJ 7</p> <p>農林水産</p>	<p>地産地消の推進による持続可能な農林水産業の実現</p> <p>① 安定した食料等の生産基盤の構築</p> <p>② 安全・安心な魅力ある県産農林水産物の利用拡大</p>
<p>PJ 8</p> <p>脱炭素・環境</p>	<p>未来のいのちや環境を守る脱炭素社会の実現をめざして</p> <p>① 多様な主体による取組の後押し</p> <p>② 県庁による率先した取組</p>



テーマⅢ 自分らしく生きられる神奈川

PJ 9	誰もが自分らしく夢や希望を持つことができる地域づくり
生活困窮	A 子ども・若者が抱える困難に気づき、寄り添った支援につなげる拠点やしくみの整備
	B ひとり親家庭や困難な問題を抱える女性等への寄り添った支援の推進
	C 孤独・孤立に悩む方への社会とのつながり支援
PJ10	障がい、国籍、性別によらない、ともに生きる社会の実現
共生社会	A 障がい児・者とともに生きる社会の実現
	B 多文化共生の推進
	C ジェンダー平等社会の実現

テーマⅣ 安心してらせる神奈川

PJ11	くらしや経済活動を取りまく脅威から県民を守る
くらしの安心	A 犯罪などの起きにくい地域社会づくり
	B 交通事故の防止
	C 消費生活の安心
PJ12	災害に強いかながわをめざして
危機管理	A 災害対応力の強化
	B 災害に強いまちづくり
	C 非常時に対応できる持続可能な医療提供体制の構築

テーマⅤ 神奈川を支える基盤づくり

PJ13	持続可能な県土の形成をめざして
都市基盤	A 交流と連携を支える交通ネットワークの充実
	B 活力と魅力あふれる強靱なまちづくりの推進



ご意見・ご提案を募集します

ご意見・ご提案の募集期間

令和5年12月19日(火)から令和6年1月17日(水)まで

新たな「総合計画」づくりのスケジュール

令和5年12月

新たな「総合計画」の素案を作成・意見募集

令和6年3月

いただいたご意見や県議会での議決等を経て、新たな「総合計画」を策定

新たな「総合計画」素案に対するご意見・ご提案をお寄せください

あなたのことについてお尋ねします(任意)

性別 ▶ 男性 女性 年齢 ▶ 10代以下 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代以上

ご意見・ご提案は「新たな総合計画 素案に対する意見・提案」と明記して、
次のいずれかの方法でお寄せください。(様式は問いません)

郵送

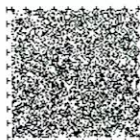
〒231-8588
神奈川県政策局政策部総合政策課宛
(住所の記載は省略できます)

FAX

045-210-8819

インターネット

電子申請システムは
右の二次元コードに
アクセスしてください



お問合せ：神奈川県政策局政策部総合政策課計画グループ TEL.045-210-3061(直通)

神奈川県